

請願第 37 号

令和 6 年 9 月 25 日受理
総務企画委員会付託

『インボイス制度廃止を求める意見書』採択を求める』について

請願者 名古屋市熱田区新尾頭一丁目 4 番 3 号 林ビル 2 階
愛知県商工団体連合会代表者 服部 守延 ほか 80 人

紹介議員 下奥奈歩、末永けい

(要旨) コロナ禍と物価高騰の影響により、国民生活と中小業者の経営・地域経済の困難が続く下、多くの国民の反対を押し切り昨年 10 月にインボイス制度が導入されました。

免税業者を取引から排除しかねないインボイス制度は、事業者間の取引慣行を壊し、免税点制度を実質的に廃止する制度です。小・零細業者やベンチャー企業、フリーランスの経営継続・育成にも支障を来します。税制によって商売する自由を奪うことはあってはなりません。

中小企業団体、税理士団体、文化・芸能団体、シルバー人材センターなど多くの団体やフリーランスグループがインボイス制度の「廃止」、「見直し」を求めています。

地域経済と住民生活を守る立場から絶対に実施中止を求めるべき制度です。

以上の趣旨から、下記の事項についてお願いいたします。

記

「インボイス制度廃止を求める意見書」を採択すること。